

# 中学年（3～4年）向き お勧めリスト

2012.05.18更新

本の題名	作者名	出版社名	コメント
ウソがいっぱい	丘修三	くもん出版	 静かに聞いてくれました。絵本ではありませんがじっくり聞いてくれました。
ツエねずみ	宮沢賢治	講談社	 いじけ、人のせいにするネズミの結末
くまとやまねこ	湯本香樹実	河出書房新書	 友だちの大切さと心にキズを負った時の心の回復過程がよくわかります。
おとうさんがいっぱい	三田村信行	理論社	ミステリーだと思います。短い話が5話入っています。4年生くらいにはちょうど良いと思いました。
こそだてゆうれい	さねとうあきら	教育劇画	怪談ものがみんな大好きなようでじっと聞き入ってくれました。楽しんで聞いてくれていたようです。
給食番長	よしながこうたくこうたく	長崎出版	 給食を残しがちだと聞いて読みました。お話も絵も面白い！
森の木	片山健	福音館書店	少し長めで考えさせられる内容。粘土のかわいらしい絵で4年生のちょうど良い本だと思います。
おこりじぞう	山口勇子	金の星社	 広島原爆のお話。内容的にも4年生にちょうど良かったようです。有名な絵本。
ハンタイおばけ	トム・マックレイ	光村教育図書	とても興味を持って聞いてくれました。おばけの意地悪はラストでどうなるか・・・面白い絵本です。
シニガミさん	宮西達也	えほんの杜	 とても心が温まる「生きる」をテーマにしたいい本だと思います。
3びきのかわいいオオカミ	ユージーン・トリビザス	富山房	本のソムリエもお勧めのとてもよい本です。

鶴川第三小学校 読み聞かせの会

わらしべちょうじゃ	杉山亮	小学館	わかりやすい内容と少し長めの話で小学生にちょうど良いかもしれません。
ぼくを探しに	シエル・シルヴァス	講談社	楽しいぼくの旅。ボリュームは小さめですが、大きく間をとって読みました。わかりやすくとても楽しく深いお話。
よかったなあ かあちゃん	西本鶏介	講談社	 集中して聞いてくれました。
タンゲくん	片山健	福音館書店	集中して聞いてくれました。
せんたくかあちゃん	さとうわきこ	福音館書店	知っている子も多かったが、よく聞いてくれました。
おじいちゃんのまち	野村たかあき	講談社	 敬老の日のあわせて読んでみました。静かに聞いてくれました。
ポップアップ ねこざかな	わたなべゆういち	フレーベル館	簡単な飛び出す絵本でしたが、意外と喜んで聞いてくれました。
きょうはなんのひ？	瀬田貞二	福音館書店	静かに聞いてくれました。
やまんばのにしき	まつたにみよこ	ポプラ社	クラスがとても落ち着いている様に感じました。
アベコベさん	フランセスカ サイモン	文化出版社	 とても楽しそうに聞いてくれました。
いなばのしろうさぎ	いもとようこ	金の星社	よく聞いてくれました。
しちめんちょうおばさんのこどもたち	吉野公章	福音館書店	
どろんここぶた	アーノルド・ローベル	文化出版社	知ってる一と言った子もいましたが、静かに聞いてくれました。
もりのこびとたち	エルサ・ベスコフ	福音館書店	静かに聞いてくれました。

鶴川第三小学校 読み聞かせの会

おしゃべりなたまごやき	寺村輝夫	福音館書店		よく聞いてくれました。
こんた バスでおつかい	田中友佳子	徳間書店		よく聞いてくれました。
注文の多い料理店	宮沢賢治	講談社		長いのに最後までよく聞いてくれました。
ゆきみち	梅田俊作	ほるぷ出版		ちょうど雪が降った次の日だったのでタイムリーだったかな？
おおきなおおきなおいも	赤羽末吉	福音館書店		みんな知っている本ですが、よく聞いてくれました。よかったです。
めでたしめでたしからはじまる絵本	デイヴィット ラロシエル	あすなろ書房		楽しみながら聞いてくれました。
春の足音	那須正幹	ポプラ社		よく聞いてくれました。
はじめてのキャンプ	林明子	福音館書店		しずかに聞けました。子ども連れだったので、みんなが落ち着いて聞けなかった。
じごくへいった三人	谷真介	佼成出版社		みんな楽しそうに聞いてくれました。
エルネスト	ヨッヘン シュトウーマン	フレーベル館		知っている子もいたようですが、静かに聞いてくれました。
アブドルのぼうけん	金田卓也	偕成社		静かに聞いてくれました。
じごくのラーメンや	荻田澄子	教育画劇		集中してきていました。
いちがんこく	川端誠	クレヨンハウス		楽しそうに聞いてくれました。少し難しいですが、分かって聞いてもらえたようです。

鶴川第三小学校 読み聞かせの会

わんぱくだんのおばけやしき	ゆきのゆみこ	ひさかたチャイルド	子供が作るおばけやしきのお話だったので、しっかり興味を持ってききました。
みんなのこびと	なばたとしたか	長崎出版	 画がおもしろく、インパクトがあり、コビトの話なので、みんな真剣に、時々笑いながら聞いてくれました。
おばあちゃんのピアホールはこわいよ	松谷みよこ	ポプラ社	話を楽しく聞いてくれました。
かあちゃんのせんたくキック	平田昌広	文化出版社	笑いながら聞いてくれました。
かえるをのんだととさん	日野十成	福音館書店	笑いながら聞いてくれたのでホッとしました。
ふでばこのなかのキルル	松成真理子	白泉社	 夢のあるお話でした。よく聞いてくれました。
もりのかくれんぼう	末吉暁子	偕成社	絵本の中にかくれている動物を真剣に探す姿をみられました。
ゆきだるまのマール	二宮由紀子	ポプラ社	途中、子供達の笑い声が聞けて、楽しんで聞いてくれました。
ハリネズミと金貨	V・オルロフ	偕成社	お金って・・・何のために必要？と改めて感じさせてくれる本
だんごどっこいしょ	大川悦生	ポプラ社	楽しいお話で、子供たちもくすくす笑っていましたが、集中してきいてくれました。
つるのおんがえし	松谷みよこ	偕成社	集中してきいていました。
ふくはうちおにもうち	内田麟太郎	岩崎書店	 楽しい内容で、笑いながら聞いてくれました。
ロバのシルベスターとまほうの小石	ウィリアム・スタイグ	評論社	みんな静かに聞いてくれました。
すっぽんぽんのすけ	もとしたいずみ	すずき出版	楽しく笑って聞いてくれました。

鶴川第三小学校 読み聞かせの会

おじいちゃんのごらくごらく	西本鶏介	すずき出版		静かに聞きました。
花さき山	斉藤隆介	岩崎書店		集中して聞いていました。
あめふり	さとうわきこ	こどものとも		かみなりさまと、くもが・・・落ちるシーンとか、たのしくみました。
いちばんあいされているのはぼく	宮西達也	ポプラ社		時に笑いあり、ジーンとする場面もあり、楽しんでもらえました。
日本のざんこく話より 乙女峠	西本鶏介	偕成社		絵のない聞くタイプのものにしてみました。皆、しんけんに聞いていました。
へんてこマンション	深見春夫	佼成出版社		興味を持って聞いてくれました。
おならのしゃもじ	小沢正	教育画劇		おならの音に反応して楽しんでいました。
赤いろうそくと人魚	小川未明	偕成社		静かに真剣に聞いてくれました。
おしゃべりさん	さいとうしのぶ	リーブル		うけた(笑)
むしプロ	山本孝	教育画劇		カブトとクワガタの闘いに盛り上がったのですが、ラストのおちがいまいち・・・勝敗を知りたがりました。
いいいいな このうち	軽部武宏	小学館		興味を持って聞いてくれました。
11ぴきのねこ ふくろのなか	馬場のぼる	こぐま社		音楽の授業でもやっているのので、興味を持って聞いてくれた。
こすずめのぼうけん	ルース・エインワース	福音館書店		興味深く聞いてくれました。



鶴川第三小学校 読み聞かせの会

質問絵本	五味太郎	ブロンズ新社		興味を持って聞いてくれました。
なみだがぼろんのピンキーブゥ	香山美子	学研		反応よかった
たねぺっぺっ		PHP研究所		子供たちの気持ちが重なっていた。
手紙をください	やましたはるお	文研出版		2回目の子もいましたが、じっと聞いてくれました。
おはなしろうそく1より かしいモリー		東京子ども図書館編		とても静かに興味深く聞いてくれました。
はせがわくんきらいや	長谷川集平	温羅書房		むずかしい本でしたが、よく聞いてくれました。
ストーブの冬休み	村上しいこ	PHP研究所		長めのお話だったけど、よく聞いてくれました。笑いもありました。
11ぴきのねことぶた	馬場のぼる	こぐま社		時々笑い声が聞こえてくる感じで、楽しんでくれました。
あらしのよりに／あるはれたひに	木村裕一	講談社		夏休み前のお楽しみで寸劇スタイルで配役を決めて読みました。アジアの楽器で音響も入れてやってみました。話の内容に子どもたちも反応して聞いていました(1組)／ペーパーサートにしました。場面がいくつかに分かれているので時間の都合で何冊か読めると思います(3組)。
ウェン王子とトラ	チャンジャンホン	徳間書店		静かに聞いてくれました。母トラが子どもを思う気持ちに共感できるようになり、クラスの子もたちの成長を感じました。
「あなたへ」シリーズ しあわせ(あなたへ) じぶん(あなたへ) ゆうき(あなたへ)	レイフクリスチャンソン	岩崎書店		短くコンパクトだが平和と愛のメッセージが凝縮されていて、内容の手ごたえを求める3・4年生くらいによさそう。大人にも。

鶴川第三小学校 読み聞かせの会

あなたをずっとずっとあいしてる	宮西達也	ポプラ社		みんな大好き「恐竜」シリーズ。絵は3年生には少々幼い？かもしれませんが内容は深い。みんな感動してくれました。
なんでバイバイするとやか？ ともだちほしただけなのに	ごとうひろし	石風社		上下さかさまの本で、読む前に子どもたちも「？」と思ったようです。2人の男の子の気持ちがそれぞれの立場で書かれています。「みんな違ってみんないい」という内容が3年生くらいの子にもわかりやすいです。
おならのしゃもじ	小沢正	教育画劇		とにかく笑えて楽しい！子どもたちにも大ウケでした。長さもちょうど良いです。
月夜のオーケストラ	イエンスラスムス	小学館		ぐるぐる回転させるダイナミックな絵本です。不思議な世界の少女の冒険もの…といった感じ、子どもたちにとってもウケが良かったです。みんな楽しんでくれました。
せかい1おいしいスープ	マーシャブラウン	ペンギン社		なつかしい絵。知恵を使って「石」からおいしいスープを作る、笑いどんちのある名作です。集中して聞いていました。3年生むき？
じごくのそうべえ	たじまゆきひこ	童心社		みんなニコニコ、ゲラゲラ、ガハハと笑っていました。
ぞうれっしゃがやってきた	小出隆司	岩崎書店		東山動物園で起こった実際の話。悲しいだけでなく希望もみえる話。みんなよく聞いてくれました。
くつしたどろぼう	Little Wish Picture Books	タリーズコーヒー		クリスマスに関連したお話。くつしたが動物たちにも必要で、サンタさんのプレゼントを待っているのは人間の子どもたちだけではないんだと、とてもユーモアでかわいなお話。みんなよく聞いてくれました。
へんなの	中山千夏	自由国民社		魚の不思議な生態もわかり、ジェンダーフリーもテーマにしています。子どもたちのウケはたいへんよく、楽しい絵本です。

鶴川第三小学校 読み聞かせの会

たのきゅう	川端誠	クレヨンハウス		ストーリーがわかりやすく、子どもたちには怪物「うわばみ」のキライなものがわかってるので、少しニヤニヤしていました。オチもはっきりしていて痛快。一度は読んであげたい本です。
おこだでませんように	くすのきしげのり	小学館		「なんで ほくは おこられてばかりなんやろ」 どの子にも共感が得られ、母としてもとても反省させられる絵本です。涙なくては読めません…。もしかして子どもというより親が読むべき絵本なのかも。
ひでちゃんとよばないで	おぼまこと	小峰書店		悲しいお話ですが、真剣に聞いてくれました。時代背景などを理解するのが難しいかと心配していましたが、よくわかってくれたみたいでした。戦争がもたらした悲しいお話になにか感じてくれるものがあつたと思います。
いのちのつながり	中村運	福音館書店		動物・植物がどのようにして生命を作り、つないでいっているかがわかる本です。
おぼえているよおおきな木	佐野洋子	講談社		おじさんのユーモラスな様子や行動に笑いが出つつも、話の意味について考えている様子がみられました。
少年と子だぬき	佐々木たづ	ポプラ社		女の子にばけて山からおりてきた子だぬきと、じてんしゃにのった少年との心のふれあいを、あたたかく描いた物語
すっとんだちようべい	ひがしおあやこ	ひかりのくに		でかい大根を抜くために、ちようべいは極楽浄土を通り抜け地獄へ行き、次はかみなりさんのところまですっとんだ
あかいセミ	福田岩緒	文教出版		いつもいく「はしもと」文房具屋でけしゴムをぬすんでしまった!セミとりにいっても、なにをしてもけしゴムをおもいだすと、どきどきしてしまう…。



鶴川第三小学校 読み聞かせの会

<p>三びきのコブタのほんとうの話</p>	<p>ジョンシュスカ/レイン・スミス</p>	<p>岩波書店</p> 	<p>三匹のコブタのお話の狼側からの物語</p>
<p>おいしいのぼうけん</p>	<p>ふるたたるひ</p>	<p>童心社</p> 	
<p>ハリセンボンがふくらんだ</p>	<p>鈴木克美</p>	<p>あかね書房</p> 	
<p>ヘンリーブラウンの誕生日</p>	<p>エレン・レブアイン</p>	<p>すずき出版</p> 	<p>オバマ大統領就任に合わせて読みました。アメリカの奴隷制の時代のお話です。</p>
<p>チャーリーブラウンなぜなんだい</p>	<p>チャールズ・h・シュルツ</p>	<p>岩崎書店</p> 	<p>サブタイトル「ともだちがおもい病気になったとき」</p>
<p>ぼく だんごむし</p>	<p>得田之久</p>	<p>福音館書店</p> 	<p>「かがくのとも」傑作集です。</p>
<p>どろぼうだっそうだいさくせん</p>	<p>穂高順也</p>	<p>偕成社</p> 	<p>1番イチドジル 2番ニスベル 3番サンマヌケル泥棒の名前!</p>

鶴川第三小学校 読み聞かせの会

かわいそうなぞう	つちやゆきお	金の星社		子どもたちが親しみを持つ動物が、戦争によって罪もなく殺されるということが書かれた絵本
あいてて!	ナタリーバビット	評論社		出典はグリムのお話。
かしこいさかなはかんがえた	クリスウォーメル	徳間書店		陸にはじめてあがったさかなの話です。絵もきれいで子供達の反応もよかったです。少し短かったのですが、もう一冊読んでよかったかなと思います。
3びきのかわいいオオカミ	ユージーン・トリビザス	富山房		子供たちの反応はとても良く、笑いながら聞いてくれました。かなりオススメです。
三まいのおふだ	おざわとしお再話	くもん出版		最後やまんばが死んでしまうので、えー！ざんこくという声が…。昔話なので善悪説がすごい。
手ぶくろを買いに	新美南吉	偕成社		定番の話。読んでいるうちに静かな話の中に入っていった様な気がします。昔話の様な絵本。テーマは「生存所属を異にするものの魂の共通共鳴」
日本の民話	大川悦生	実業之日本社		大分民話きつちよむさんのお話にしました。とんちのきいた話でみんな大好きみたいです。

\*\*\* 順次追加してまいります \*\*\*

